

ひろしまサンドボックス推進事業（単県）

1 目的

最新のデジタル技術を活用し、産業や地域における課題解決に向けた実証実験を県内外の民間企業等との共創により行い、広島発の新たなソリューションの創出を目指すことを通じて、産業DX・イノベーション人材の育成・集積を図る。

2 事業内容

（単位：千円）

区 分	内 容	予算額
実証プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ○新しい技術やビジネスモデルの創出に向けたチャレンジが育つ環境の整備 ・これまでの実証プロジェクト（H30～R3）のうち、県内で事業継続するにあたって、新たな障壁（法制度、関係者との調整等）を緩和するフィールド構築（レギュラトリー・サンドボックス※） ・県内市町における地域課題の解決に向けた実証プロジェクトの実施 	50,000
ひろしまサンドボックス推進協議会運営・支援	<ul style="list-style-type: none"> ○会員向けサポートメニューの提供 ・スモールスタート支援 （イノベーション創出や社会課題解決に資するチャレンジの支援等） ・マッチング支援 （県内企業・自治体とスタートアップ企業等とのマッチング支援等） ・オンラインコンテンツ （AI人材開発プラットフォームの運営等） ○会員向け各種情報の提供等 ○首都圏スタートアップ企業と県内中小企業等とのマッチングイベントやメディアプロモーション等の実施 	100,000
合 計		150,000

※レギュラトリー・サンドボックス：既存の規制の適用を受けることなく新しい技術等の実証を行える制度（迅速な実証を可能にし、実証で得られたデータ等を用いて規制の見直しにつなげる）

3 成果目標

- 事業目標 : ひろしまサンドボックス推進協議会会員数
（H30～R2 実績）1,884 者 （H30～R4 目標）2,500 者
- ワーク : 51 イノベーション環境の整備
- ワーク目標 : イノベーション実現企業率 （H30 実績）36% （R4 目標）39% （R7 目標）45%
イノベーション活動実行企業率 （H30 実績）41% （R4 目標）44% （R7 目標）50%